

社内の通報・相談窓口の機能を強化する

ダイレクトメッセンジャー

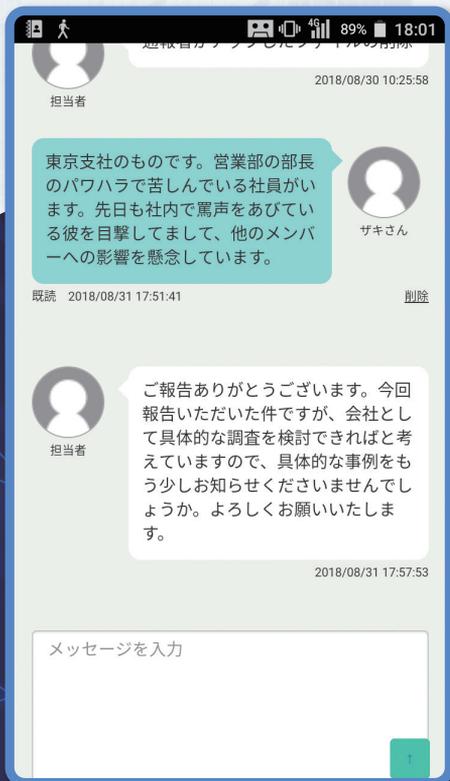
匿名でも直接メッセージの交換ができます。

社内の通報・相談窓口は匿名性の確保が難しいため、利用されない要因にもなっています。外部通報サービス「企業倫理ホットライン」のダイヤル・サービス(株)が開発したダイレクトメッセンジャーは、通報者や相談者が完全に匿名のまま利用できるクラウド型のWEB通報システムです。PC、スマートフォン、タブレット端末から、簡単にメッセージの交換ができます。



Eメールに代わる 新しいコミュニケーションツールです！

Eメールによる通報受付は、通報者が匿名にするために、個人を特定されないメールアドレスを使用する必要があり、利便性で課題が残ります。ダイレクトメッセンジャーはそれを解決します。



月額
1.5万円

不正やハラスメント通報の対応に使えます！

コンプライアンス担当者様の悩みの一つとして匿名時の情報不足が挙げられます。特に不正、ハラスメント問題など社内調査のための十分な情報が得られないまま終わってしまうケースが少なくありません。匿名のままでも安心してメッセージ交換ができる仕組みは重要です。

スマホに対応。見やすい画面で簡単にメッセージ

SNSがコミュニケーションの中心のスマホ世代が増えています。ダイレクトメッセンジャーは、スマホ画面の見やすさと簡単な操作で通報・相談ができるシステムです。

証拠の文書・画像・音声・動画のアップも可能

ダイレクトメッセージは、こんな声にお応えします。



パートの私でも、
これなら
使えそう！

立場の弱い従業員様から

社内通報窓口は、立場の弱い非正規社員（契約社員、アルバイト、パート、派遣等）には利用しにくいものです。



電話は苦手、
封書も面倒…
スマホがいい。

スマホ世代から

電話やメールを利用しないスマホ世代には、SNSの方が馴染みがあります。



職場に女性は私しかいないから、電話で匿名なんて無理。

女性（男性）の少ない職場では

同性が少ない職場では、通報者が特定されやすいため、匿名性の確保が難しいことがあります。

消費者庁ガイドライン

通報制度の匿名性を重視

2016年12月に消費者庁から公表された内部通報制度の整備・運用に関するガイドラインでは、「匿名の通報であっても、通報者と通報窓口担当者が双方向で情報伝達を行い得る仕組みを導入することが望ましい」と記載されています。



業務時間外でも
使える

就業時間外に利用したい

社内通報窓口の担当者の就業時間外でも24時間受付できます。



証拠文書のファイル添付もできて
これで確実。

証拠データがある

不正やハラスメントに関連する文書・写真・音声・動画を添付して送信することができます。言葉や文字で伝えるよりも不正を証明する決定打となることもあります。

**無料でトライアル利用がお試しいただけます！
お気軽にお申込みください。**

システム概要

- システム名 : ダイレクトメッセージ
- システム内容 : クラウド型 匿名型通報・相談システム（顕名でも可能）
匿名（顕名）の通報者、相談者からのメッセージ、ファイルの受付および送信
- 対応機種 : インターネット接続のPC、スマートフォン、タブレット端末
- 対応ブラウザ : 各端末の主要ブラウザ
- 主な機能 : 完全匿名通報機能、ファイル添付機能、返信通知機能、ガイド画面
各管理者機能（ユーザーID発行、公開・非公開、検索、タグ管理、CSV出力など）
- 価格 : 初期費用 3万円（税別） / 月額料金 1.5万円（税別）

【資料請求ページ】 <http://www.dsn.co.jp/direct-msg/>

ダイヤル・サービス株式会社
〒102-8018 東京都千代田区三番町6-2 三番町弥生館4階
営業部 TEL 03-6238-7101 FAX 03-6238-7102

月額料金
1.5万円